

2021年2月24日
株式会社フィスコ (3807 JASDAQ)

海外機関投資家とのオンライン・ロードショー・アレンジメントサービスを開始 ～海外投資家との建設的な対話機会の醸成～

株式会社フィスコ(JASDAQ 上場、証券コード「3807」、本社:東京都港区、代表取締役社長:狩野仁志。以下、「フィスコ」)は、日本国内の上場会社を対象に、米国・欧州・アジアなどの国外に拠点を持つ機関投資家と結びつけるオンライン・ロードショー・アレンジメントサービスを開始したことをお知らせいたします。

東京証券取引所(以下、「東証」)は、2022年4月に東証1部、東証2部、JASDAQ、マザーズ市場を廃止し、「プライム」「スタンダード」「グロース」の3市場に集約することを発表しています。特にプライム市場では、金融庁と東証が2021年に改訂を予定している新たな企業統治指針(コーポレートガバナンス・コード)が適用され、海外の先進的な市場と大きな差異のない基準が適用されることとなります。投資家との建設的な対話も重視され、海外投資家への開示姿勢についても議論が深まっています。

一方、東証の「2017年海外機関投資家向けアンケート」を基にした資料によれば、上場会社の英文開示について、「不満」と回答した海外投資家の割合は7割以上(英文開示実施会社数の拡大や英文開示情報の拡充を求める声のほか、英語による開示タイミングが遅いことを懸念する声も存在)と記載されています。新型コロナウイルス感染症の拡大により海外渡航が難しくなり、海外投資家とのミーティング機会も縮小しています。このためフィスコでは、日本国内の上場会社を対象に、米国・欧州・アジアなどの国外に拠点を持つ機関投資家と結びつけるノン・ディール・オンライン・ロードショー・アレンジメント(1on1 オンラインミーティング)サービスを開始します。サービスメニューの概要は以下のとおりとなります。

▼1on1 オンラインミーティングサービスの概要

- ・海外機関投資家とのアポイント設営
- ・海外機関投資家向け概要レポートの事前準備
- ・オンラインミーティング設営
- ・通訳等の手配
- ・フィードバックレポート作成
- ・投資につながるステップへのコンサルティング

▼付随するその他サービスの概要

- ・エクイティストーリーの作成支援
- ・英文アナリストレポートの作成
- ・海外機関投資家向け英文 IR 資料の作成
- ・海外機関投資家向け情報配信サービス
- ・模擬オンライン・ロードショーおよびコンサルティングサービス
- ・海外機関投資家を意識した Web サイトの構築
- ・海外機関投資家向け決算説明動画の作成
- ・決算短信や各種開示資料の翻訳



News Release

今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響を開示する予定であります。

【株式会社フィスコの概要】

会社名:株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 2482 号

加入協会:一般社団法人 日本投資顧問業協会

所在地:東京都港区南青山五丁目 13 番 3 号

設立日:1995 年 5 月 15 日

資本金:100 百万円(2020 年 12 月 31 日現在)

代表者:代表取締役社長 狩野 仁志

事業内容:金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供